

令和 7 年度 常滑市社会福祉協議会 事業報告

1. 法人運営事業

活動の基盤となる会員の募集を行い、事業運営の安定化を図るとともに、自主財源確保のための収益事業経営を行いました。また、「常滑市社会福祉協議会中期経営計画」（期間令和 8 年度～令和 12 年度）を策定しました。

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	社会福祉事業の啓発 （常滑市社会福祉協議会の会員募集）	市内各世帯のみなさまを始め、各団体、事業所等のみなさまよりご協力をいただきました。お寄せいただいた会費は福祉活動に活用しました。 会 員 11,269 名（前年 11,901 名） 実績額 3,382,100 円（前年 3,593,950 円）
2	日本赤十字社会員募集 （受託事業）	会 員 11,271 名（前年 11,887 名） 実績額 5,634,750 円（前年 5,944,400 円）
3	共同募金運動の推進・協力	寄附額 2,535,377 円（前年 2,688,579 円） 寄附金の一部は、常滑市の町を良くする活動に活用しました。
4	民生児童委員連絡協議会 など関係機関との連携強化	民生児童委員連絡協議会への出席 4 地区各月 1 回の会議に、事務局長または第 2 層生活支援コーディネーターが参加しました。
5	社協広報紙「とこなめふくしレポート」の発行	・月 1 回 2,000 部発行しました。 ・LINE、Instagram を随時更新しました。
6	ホームページの運営	・情報を随時更新しました。 ・貸部屋及び相談予約のオンライン受付を開始しました。
7	職員研修の充実	・県社協キャリアパス研修参加（7 名） ・全社協人材育成、経理業務に係る研修参加 ・AI 研修参加（2 名） ・ハラスメント研修の実施（全職員） ・メンタルヘルス研修の実施（全職員）等
8	法人運営基盤の強化	①理事会 6/11、6/25、8/20、10/15、12/10、2/18 ②評議員会 6/25、1/26、3/18 ③監査 6/9、3/2 ④評議員選任・解任委員会 6/16 ⑤管理者会議（月 1 回） ⑥経営改革委員会（月 3 回）
9	収益事業の経営	①ボートレース常滑場内での食堂・売店の運営 ②市内公共施設等での自販機の設置 ③とこなめ市民交流センター貸部屋等の運営 月～土曜日 8:30～21:00 日曜日 8:30～17:00（年末年始除く） 地域の団体等に貸出（6 部屋 延べ 3,074 件）
10	福祉団体活動の支援 （助成金の交付等）	身体障害者福祉協会、遺族会婦人部、手をつなぐ親の会、BBS 会、半田人権擁護委員会常滑地区委員会、更生保護女性会、青海ボランティア隊へ事業助成しました。

2. 地域福祉活動事業

会費及び共同募金の配分金などを財源として、また常滑市などの受託事業として、地域の様々な福祉ニーズに対応したサービス・事業を市民との協働により実施し、たすけあい・支えあう地域づくりを実施しました。

(1) 地域づくり・地域の課題啓発活動

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	ふれあいサロン活動の支援	地域での民生委員やボランティアによる自主的なふれあい活動（ふれあいサロン）に対し、活動運営費を助成しました。助成活動数 31 ヶ所（前年 30 ヶ所） 延べ参加者数 10,159 名（前年 10,272 名）
2	地域安心生活検討会の実施	地域の住民が地域課題を我がことと捉え、課題解決に向けて動ける体制づくりの検討会を実施しました。（三和、鬼崎北、常西、西浦北地区） ・合同、各地区、各字にて延べ開催件数 72 回
3	障がいへの理解促進事業の実施 （受託事業：自発的活動支援事業）	活動名「わたつむぎアートプロジェクト」 期 間 令和 7 年 7 月～令和 8 年 3 月 内 容 市内障がい児者事業所の利用者が、綿花を育てて収穫して作った作品を、しつこ芸術祭で展示し、その様子を冊子にして配布しました。
4	認知症に関する理解促進事業の実施（受託事業）	認知症カフェを中心に啓発活動を交流センター等で開催しました。年 240 回 延べ参加者数 600 名

(2) 自分も楽しみ、地域もよくする活動（ボランティア活動）の推進

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	ボランティアセンターの運営	登録グループ 40 グループ 830 名
2	ボランティア団体等の支援	常滑市ボランティア連絡協議会の活動支援 実績 ボランティア交流会 9 月 21 日、研修会 2 月 12 日
3	ボランティア講座の実施（受託事業）	・手話奉仕員養成講座 基礎編（手話奉仕員養成事業） 期 間 令和 7 年 4 月 17 日～令和 7 年 9 月 25 日全 23 回 協 力 知多地区聴覚障害者支援センター 受講者 修了者 4 名 内 容 手話の基礎編の養成講座
4	ボランティア保険の加入促進	ボランティア活動時の傷害及び賠償事故を補償するために、ボランティア保険加入を実施しました。 ボランティア保険加入者数 1070 名（前年 983 名）
5	災害ボランティア活動の推進	・災害ボランティアセンターの立ち上げ訓練・周知 日時：令和 7 年 11 月 3 日 場所：鬼崎南小学校 ・圏域会議等への出席や備品購入等を行い、体制の整備を進めています。

6	スマイルポイントの充実	高齢者の健康づくり（介護予防）を推進するため、運動やボランティア活動へ参加した際にポイントが付き、貯まると商品券と交換する事業を実施しました。 ・登録者数 5,480 名（前年度 5,226 名） ・登録団体 254 団体（249 団体） （運動系 173 団体、ボランティア系 81 団体）
---	-------------	---

（３）高齢者や障がいのある人などへの生活支援サービス・事業

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	ひとり暮らし高齢者のシングルシニアミーティングの開催	65歳以上の一人暮らしの方を対象にした交流会を市内4地区で開催しました。参加者 60 名（前年 77 名）
2	介護用品支給事業の実施	要介護の高齢者や身体障がい者等の方に介護用品購入券を贈呈しました。 ○介護用品クーポン券（受託事業・常滑市より支給） 対象 要介護度 4 以上の方で市民税非課税世帯に属する方 利用者数 延べ 117 名（前年 121 名） ○在宅介護応援券（社会福祉協議会より支給） 対象 おおむね 65 才以上の方で要介護 2 以上の方等 利用者数 延べ 1588 名（前年 1,575 名）
3	配食サービスの実施（受託事業）	食事づくりが困難なひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯等の方に、月曜日から金曜日までの夕食を配達しました。配達は協力員の方をお願いしています。 利用者数 延べ 214 名（前年 223 名） 配食数 延べ 3363 名（前年 3,369 食）
4	外出支援サービスの実施（受託事業）	車イス等で外出する方の手助けとして、車イスのまま乗車できる福祉車両での送迎を実施しました。 利用者数 8 名 利用件数 延べ 723 名（前年 662 名）
5	日常生活自立支援事業の実施	認知症高齢者、知的障がい者等で判断能力が不十分な方に福祉サービス利用援助等を行いました。 令和 8 年 3 月末利用者数 3 名（前年度末 0 名）
6	地域ささえあい事業の実施	高齢者等へのゴミ出し等簡易な生活支援や見守り活動等を地域ボランティア等が実施する活動を支援しました。 ・地域ボランティア登録数 累計 298 名（前年 286 名） ・延べ活動件数 1658 件（前年 2534 件）
7	老人クラブ活動の支援	常滑市老人クラブ連合会の事務局として老人クラブ活動を支援しました。 ・地区老人クラブ数 17 地区 70 老人クラブ（2,270 人） ・グランドゴルフ大会、カラオケ大会、趣味の作品展、麻雀大会などの行事を行いました。

8	遺族会活動の支援 (受託事業)	常滑市遺族連合会の事務局として遺族会活動を支援しました。 ・慰霊祭・戦没者慰霊祭開催(10月23日、12月20日)
9	金婚を祝う会の開催 (受託事業)	金婚をお祝いする式典を行い、記念品等をお贈りしました。 ・送付日 令和7年11月21日 ・送付先 金婚を迎える夫婦33組(前年24組)
10	車椅子の貸出し	介護が必要な高齢者等の方に車イスを貸出しました。 延べ利用件数 138件(前年133件)福祉の窓口6件
11	一般介護予防事業の実施 (受託事業)	地域介護予防・生活支援として、介護予防や認知症予防をすすめるため、地域・専門家・企業等と連携して実施しました。 4件 参加人数170名
12	高齢者の保健事業と介護 予防の一体的実施事業の 実施(受託事業)	健康不明者宅へ、保健師と同行訪問し適切な受診等の支援により生活習慣病が重症化することなく、フレイル予防の普及啓発により心身機能の低下を防ぐ活動を実施しました。訪問16件 ポピュレーションアプローチ全4回64名
13	地域見守りネットワーク 事業の実施	認知症高齢者の行方がわからなくなった際に、登録された地域サポーターへメールなどで捜索協力を呼びかけ、地域での見守りを行いました。 地域サポーター数(メール・ライン)631名(前年601名) 呼びかけ件数 延べ6件(前年4件)
14	ピアサポート事業の実施 (受託事業)	認知症の当事者、家族、行政、専門職が本人の意思決定を尊重し、行政施策の取り組みなどへの参画協働を促しました。実施4回 79名
15	認知症サポーター養成研 修の実施	認知症を正しく理解していくために地域や団体等で研修を実施しました。5回 244名
16	認知症カフェ運営支援事 業の実施(受託事業)	認知症についての予防活動や相談等ができる誰でも参加できる場を支援しました。 12回
17	チームオレンジとことこ 運営事業の実施 (受託事業)	認知症理解促進のためのボランティア支援等を実施しました。チームオレンジ登録者数 25名
18	認知症初期集中支援チー ム事業の実施 (受託事業)	チームサポート医、チーム員との連携を図ることで、対象者を適切な医療介護につなげるための初動支援を行いました。 8件
19	認知症等損害賠償保険事 業の実施	認知症の方等が第三者へ被害を与えた場合の損害賠償保険の加入補助を行いました。利用者数46名
20	地域の居場所運営	大野地区、小脇地区「まちかどサロン」 地域の高齢者などが気軽に立ち寄れる居場所を週1回開催し、介護予防事業や交流事業を実施しました。 延べ開催回数96回(大野48小脇48)(前年99回) 延べ利用者1,715名(大野1,117小脇598)(前年1326名)

21	介護予防・生活支援体制整備事業の運営 (受託事業)	高齢者が自宅・地域で安心して生活し続けられるよう、運動の場やサロン等の介護予防活動と軽易な生活上の手助け（ゴミ出し等）などの生活支援活動を住民とともに推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、ボランティアの養成やイベント等を開催しました。 ・第1層生活支援コーディネーター1名（市全体・専任） ・第2層生活支援コーディネーター4名（4地区・兼任） ・イベント15回 約900名参加（安心生活検討会） ・ボランティア養成4回
22	地域活動支援センターの運営 (受託事業)	・障がいのある人が地域で安心して過ごし、交流や活動ができる居場所・支援拠点を2か所運営しました。 ①ちかつの杜（アンサンブルしんめい内） ②ちかつの窯（ワークセンターかじま内ドーナツカフェ） 延べ利用者数 4,792名（前年 3,103名）
23	フードバンク事業の実施	・企業や個人の方等から使用されない食料を引き取り、福祉団体や施設を通じ、生活困窮者支援や福祉団体の活動に活用しました。 延べ取扱い食品量 55 トン（前年度 47 トン） 金額換算 3000 万円相当（前年 2820 万円相当） ・こども支援活動「お福分けステーション」として、お子さんのいる家庭へ食材をお分けする取り組みを毎月市内4ヶ所で行いました。
24	自殺対策事業の推進 (受託事業)	地域での自殺予防事業として相談事業や啓発活動等を行いました。 ①電話相談（こころの悩み）延べ9件（前年10件） とこなめ障がい者相談支援事業所にて電話受付 ②女性・若者向け相談（こころのきゅうけいしつ）月2回 延べ28件（前年16件） とこなめ市民交流センターにて対面・電話相談実施 ③グリーフケアの会（月1回）延べ 1名参加（前年7名） ④各種啓発事業 参加者 50名 1/20 自殺予防研修「音楽を通じ 命を繋ぐ」の開催
25	ひきこもり支援の実施 (居場所の運営)	市民による支援ボランティアグループ「わたげの会」により、樽水地区において、当事者やその家族が参加できる居場所運営、専門家による相談事業を行いました。（月2回） 延べ参加者数（ボランティア含む） 301名（前164名） 相談件数 11件（前年6件）
26	就労準備支援事業の実施	長期間働いていない方や引きこもっている方などを対象に、6カ月から1年を目安に、オーダーメイドのプログラムに沿った社会参加や就労に向けた支援を行いました。 開催数 88回 利用延べ人数 94名

27	地域での自主的な移動支援検討事業の実施	青海町、多屋団地地域において住民等とともに移動支援事業を試行的に実施し、必要性等を検証しました。 ①青海町 青海ボランティア隊が実施する「青海無料バス」へ車両の貸し出しや経費の一部負担等を行いました。 ②多屋団地 多屋団地の高齢者を対象に町内会やサンレータクシー等と協力して、多屋団地から買い物や通院等の送迎を行いました。 検討会の開催 11 回（住民による移送支援）
28	福祉有償運送事業の実施	要介護者や障がいのある方を対象に通院等を有償で行う福祉有償運送を実施しました。 延べ利用件数 974 件（前年 1,021 件）
29	声の広報の制作（受託事業）	ボランティアグループ「テレッコ」の協力により、常滑市広報紙「広報とこなめ」を朗読し、録音したものを視覚に障がいのある方のために制作しました。 制作回数 12 回
30	家具の転倒防止支援事業の実施（受託事業）	家具の転倒防止（家具固定）の支援を実施するものです。 件数 1 回

（４）こどもたちの健やかな成長のために（こども生活支援事業）

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	子育て応援券支給事業の実施	子育て家庭への支援として、薬局などで紙おむつやミルクなどの育児用品が購入できる券を贈呈しました。 利用件数 257 名（前年 228 名）
2	ファミリーサポート事業の実施（受託事業）	地域での子育て支援として、地域の会員同士での子育てを助け合う事業を実施しました。 令和 8 年 3 月末会員数 147 名（前年 128 名） 令和 7 年度延べ活動件数 33 件（前年 291 件）
3	子どもの居場所事業の実施	①学習支援事業（受託事業） 経済的に子どもの勉強をサポートするとともに、子どもの居場所として 2 ヶ所（鬼崎・瀬木を運営しました。 延べ 99 回開催（前年 97 回） 延べ利用者数 570 名（前年 637 名） ②みんなの放課後の開催（毎週水曜日夕方） 場所：とこなめ市民交流センター ③子ども食堂の支援 地域の関係団体と連携して、継続的に開催できるよう支援しました。
4	里親ボランティア事業の実施	児童養護施設で暮らす子どもたちを支える里親ボランティア活動を実施しました。 クローバーライト 利用者 0 名、美桜の杜 利用者 5 名

5	こども会事業の支援	常滑市子ども会連絡協議会の事務局として子ども会活動を支援しました。 地区子ども会数 8子ども会
6	児童館の運営（受託事業） （めいわ児童館）	児童に健全な遊びを提供し、その健康の増進と情操を豊かにすることを目的として事業を実施しました。 延べ利用者数 1,584名（前年1248名）
7	放課後児童健全育成クラブの運営（受託事業） （めいわ児童クラブ）	保護者が就労している小学生を対象に放課後や夏休み等に生活・遊びの場を提供しました（鬼崎南小学校区）。 延べ利用者数 17,121名（前年17,090名）
8	おもちゃ図書館の開催	おもちゃ図書館ボランティア「ぽっけ」の運営協力により、おもちゃ図書館を開催しました。 開催回数 23回（毎月第1・3木曜日） 会 場 ところなめ市民交流センター 延べ利用者数 994名（前年1228名）
9	福祉教育の推進	①市内8小学校での福祉教育活動へ協力しました。福祉実践教室を開催し、児童が車椅子介助、手話等を体験しました。 ②平和を考える事業を実施しました。8/8市内在住の方（80代）を招いて、戦時下のお話と物語の読み聞かせを行い、延べ86名の子どもたちが平和について学び、考えました。
10	地域こども「食育」食堂の開催	小学生の子とその保護者（親子）でクイズや手作りのご飯を食べて、栄養や調理方法についての食育を学ぶ取り組みを行いました。 ・ 青海公民館 8月23日 中央公民館 8月30日 （延べ参加者大人27名、子ども39名） ・ 金谷子ども食堂 9月27日、12月21日 （延べ参加者大人37名、子ども45名） ・ 共 催 常滑市食生活改善協議会
11	子育て世帯訪問支援事業の実施	子育てに不安や負担を抱える家庭を訪問し、育児相談や家事支援等を行うことで、保護者の負担軽減と子どもの健やかな育ちを支援する事業を実施しました。 5件 延べ64回

3. 資金貸付事業

生活費の貸付や目的に応じた資金の貸付を行い、また生活上の問題解決に向けて相談支援事業を行いました。

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	生活福祉資金等の貸付 (県社協事業)	低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の生活の安定と自立を図るため、必要な資金の貸付相談および申請支援を行いました。相談件数 58 件、申請件数 8 件 決定件数 3 件 (前年 3 件)
2	くらし資金の貸付 (県社協事業)	一時的に生活資金が不足した世帯に対し、生活の安定を図るため、必要な資金の貸付を行う事業です。 0 件 (前年 0 件)
3	緊急援護費の貸付 (市社協事業)	緊急的に生活に困窮した世帯に対し、当面の生活を支えるための資金援助を行いました。 64 件 (前年 140 件)
4	行旅者援助	市外へ移動するための旅費等を所持していない方に対し、必要な貸付・援助を行いました。 1 件

4. 相談支援事業

障がいのある方や高齢者、また生活上で課題を抱える方が地域で安心して生活できるよう相談支援体制を整備し、総合的な支援を行いました。

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	とこなめ障がい者 相談支援センターの運営	○基幹型・委託 (受託事業) ○指定一般・指定特定相談 (障害者総合支援法事業) 障がい児・者への相談支援を実施しました。 延べ相談件数 7906 件 (前年 6,060 件)
2	とこなめ北部高齢者 相談支援センターの運営	○基幹・常滑北部地域包括支援センター (受託事業) 高齢者の総合相談窓口として各種相談・支援の実施 (基幹・常滑北部地域包括支援センター) 延べ相談件数 2008 件 (前年 2,185 件) ・地域ケア会議、自立支援型地域ケア個別会議の運営 (受託事業) を開催しました。 9 件
3	とこなめ くらし・ひきこもり 相談支援センター	○生活困窮者自立支援相談事業の実施 (受託事業) 生活に困窮している方、長期間働いていない方、ひきこもりの方などの生活相談や支援を実施しました。 新規相談者数 66 件 (前年 71 件) 延べ相談件数 1052 件

4	相談事業(心配ごと相談)の実施	弁護士、社会福祉士等が法律や日常的に起こる様々な相談に対応しました。 開設場所 となめ市民交流センター 開設日数 24回(前年24回) (毎月第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分) 相談件数 27件(前年24件)
5	多機関協働事業の実施	「重層的支援体制整備事業への移行準備事業」における「多機関協働の取組」を実施しました。 ・ 庁内連携、事例検討会等への出席 12回 ・ 法人内会議の開催 5回 ・ 圏域会議への出席 3回

5. 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業

	事業・業務等	内容及び実施状況
1	生活介護事業の運営 (デイセンターおおそ)	常時介護を必要とする障がいのある方に対し、日中活動の場を提供し、入浴・排泄・食事等の介助や創作・生産活動を通じて、生活の質の向上と社会参加を支援しました。 定員 40名 延べ利用者数 7,352名(1日平均 30.4名) ・ 心身障害児者歯科保健指導の開催 常滑市歯科医師会にご協力をいただき、障がいのある方の歯科健診、歯みがき指導等を開催しました。20名参加
2	就労継続支援 B 型事業の運営 (ワークセンターかじま)	一般就労が困難な障がいのある方に対し、働く機会と生産活動の場を提供するとともに、個々の能力や体調に応じた支援を行い社会参加と自立の促進を支援しました。 定員 40名 延べ利用者数 9,405名(1日平均 38.9名)
3	共同生活援助事業の運営 (こころ)	障がいのある方が地域の中で共同生活を行いながら、日常生活上の支援や相談を受け、安心して自立した生活を送れるよう支援しました。延べ利用者数 5,755名 5住居(こころ、大地、凧、そよかぜ、さくら) 定員 25名→9月末さくら閉鎖により定員 20名 (3月末利用者数 15名)
4	日中一時支援 (アサザルしんめい内)	障害のある方の日中の居場所確保や見守りを目的とし、他の福祉サービスで対応が困難な場合に、必要に応じて実施するものです。 利用者数 0名(前年2名)